

令和6年度「文化芸術活動に関するアンケート調査」(結果)

▶アンケートの目的

酒田市文化芸術推進計画の策定からおおよそ6年が経過した。計画を掲げた施策について現時点での進捗状況を把握し、評価指数や数値目標に照らしながら検討・評価を行い、今後の施策展開へ繋げるために実施。

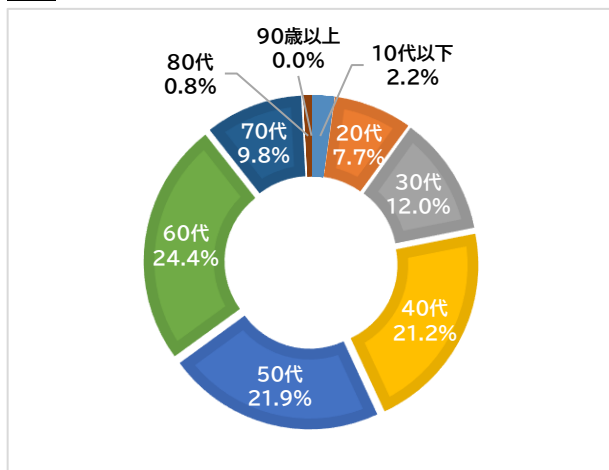
▶調査要領

- (1) 調査実施期間:令和7年2月1日(土)～2月17日(月)
- (2) 調査方法:WEB 回答(市広報誌や市公式 LINE、チラシ等でお知らせ)
用紙による回答(市役所1階、各総合支所、希望ホール、文化センターに用紙と回答箱を設置)
- (3) 回答数:594件

▶調査結果

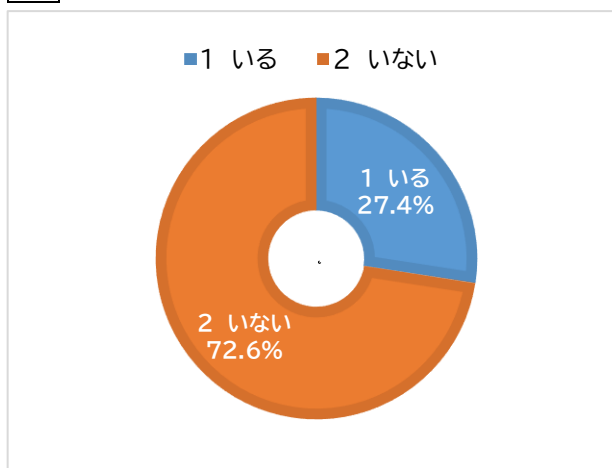
1. あなた自身のことについて

問1 回答者の年代 (N=594)

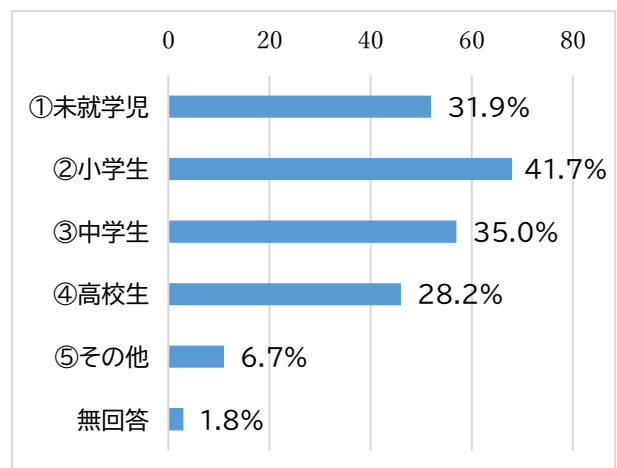


年 代	人 数
10代以下	13人
20代	46人
30代	71人
40代	126人
50代	130人
60代	145人
70代	58人
80代	5人
90歳以上	0人
合 計	594人

問2 18歳以下の子どもはいるか(N=594)



▶18歳以下の子どもの年代(複数選択)

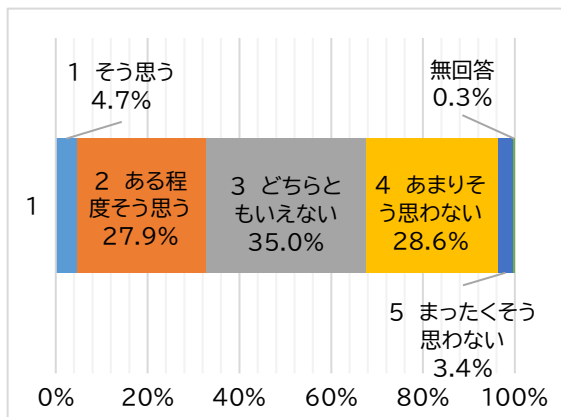


2. 文化芸術活動について

問3 酒田市は文化芸術活動をしやすいまちだと思いますか。(N=594)

・無回答2人を除く592人が回答。

・「そう思う・ある程度そう思う」と回答した方が194人(32.7%)、「どちらともいえない」と回答した方が208人(35.0%)、「あまりそう思わない・まったくそう思わない」と回答した方が190人(32.0%)となっている。

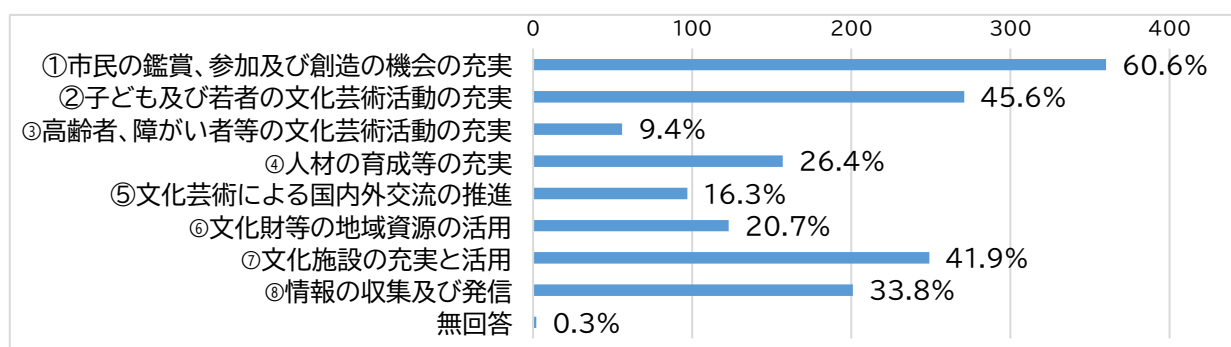


年 代	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合 計
1 そう思う	1	—	2	8	10	6	1	—	28
2 ある程度そう思う	8	20	19	30	31	37	18	3	166
3 どちらともいえない	2	17	30	42	44	51	21	1	208
4 あまりそう思わない	2	7	18	40	39	45	18	1	170
5 まったくそう思わない	—	2	2	6	6	4	—	—	20
無回答	—	—	—	—	—	2	—	—	2
合 計	13	46	71	126	130	145	58	5	594

問4 文化芸術活動に参加しやすいまちにするために、大切だと思うことは何ですか。(3つ以内選択)

・無回答2人を除く 592 人が回答。

・最も多い回答が「①市民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実」360 人(60.6%)、次いで「②子ども及び若者の文化芸術活動の充実」271 人(45.6%)となっている。

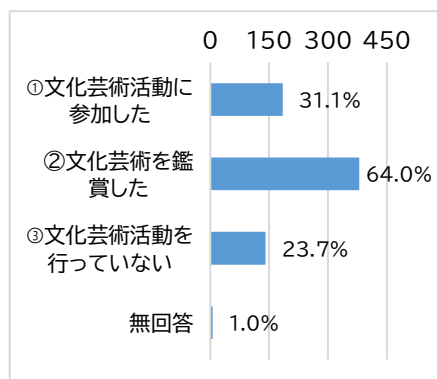


問5 この1年間で文化芸術活動を行いましたか。(複数選択可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載

・無回答6人を除く588人が回答。総合して全体の7割以上が、文化芸術活動への参加や鑑賞をしている。

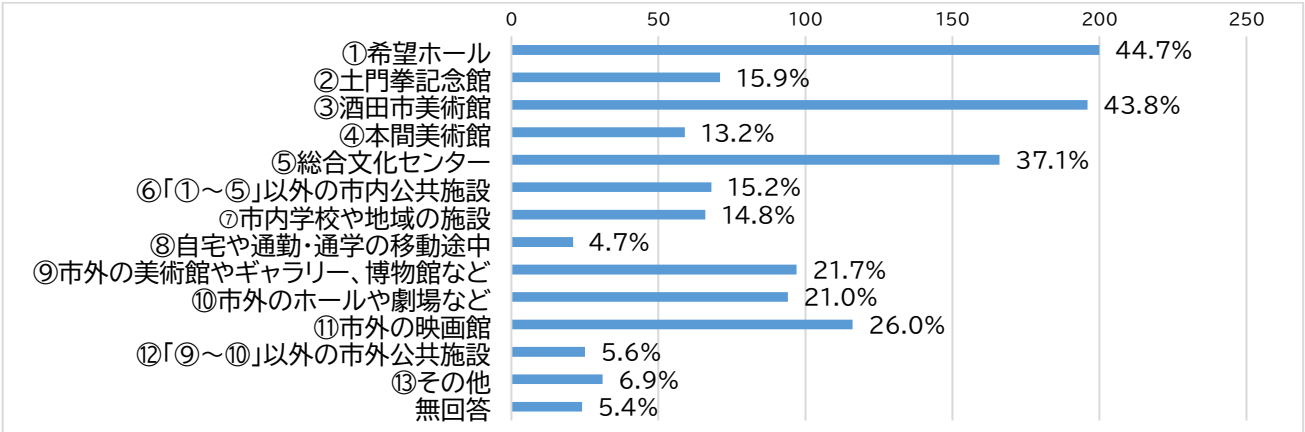
・「①文化芸術活動に参加した」と回答した方が185人(31.1%)、「②文化芸術を鑑賞した」と回答した方が380人(64.0%)、「③文化芸術活動を行っていない」と回答した方が141人(23.7%)となっている。

・また、回答した方のうち参加と鑑賞の両方を選択した方は118人(19.9%)となっている。

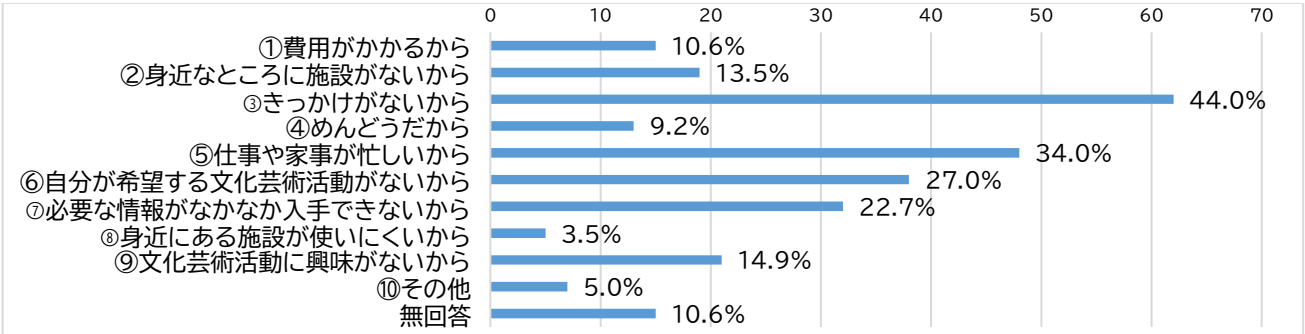


年 代	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合 計
①文化芸術活動に参加した	3	6	8	11	9	17	9	4	67
②文化芸術を鑑賞した	2	27	39	60	67	54	13	—	262
①参加と②鑑賞の両方を行った	5	3	11	21	15	36	26	1	118
③文化芸術活動を行っていない	3	9	13	32	38	37	9	—	141
無回答	—	1	—	2	1	1	1	—	6
合 計	13	46	71	126	130	145	58	5	594

- ▶「①文化芸術活動に参加した」及び「②文化芸術を鑑賞した」と回答した方…どこで文化芸術活動を行いましたか。(複数選択可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載
- ・「①文化芸術活動に参加した」及び「②文化芸術を鑑賞した」と回答した方のうち、無回答24人を除く423人が回答。
- ・最も多い回答が「①希望ホール」200人(44.7%)、次いで「酒田市美術館」196人(43.8%)となっている。

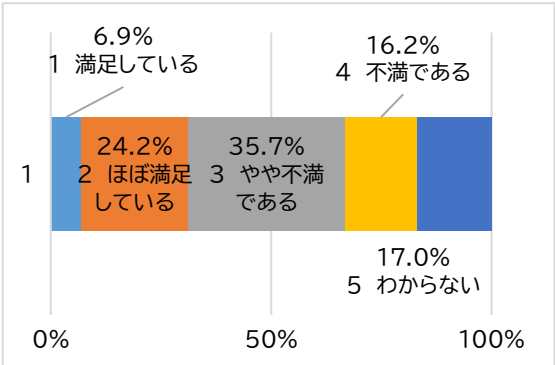


- ▶「③文化芸術活動を行っていない」と回答した方…文化芸術活動をしていない理由は何ですか。(複数選択可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載
- ・「③文化芸術活動を行っていない」と回答した方のうち、無回答15人を除く126人が回答
- ・最も多い回答が「③きっかけがないから」62人(44.0%)、次いで「⑤仕事や家事が忙しいから」48人(34.0%)となっている。



問6 酒田市の文化芸術活動の現状に満足していますか。(N=594)

- ・「満足している・ほぼ満足している」と回答した方が185人(31.1%)、「やや不満である・不満である」と回答した方が308人(51.9%)、「わからない」と回答した方が101人(17.0%)
- ・不満と感じている理由については、「周知不足」「市の予算が減少している」「事業の分野の偏り」「文化資源が十分に活用されていない」「発表や展示の機会が少ない」などが挙げられた。※詳細は別紙へ記載

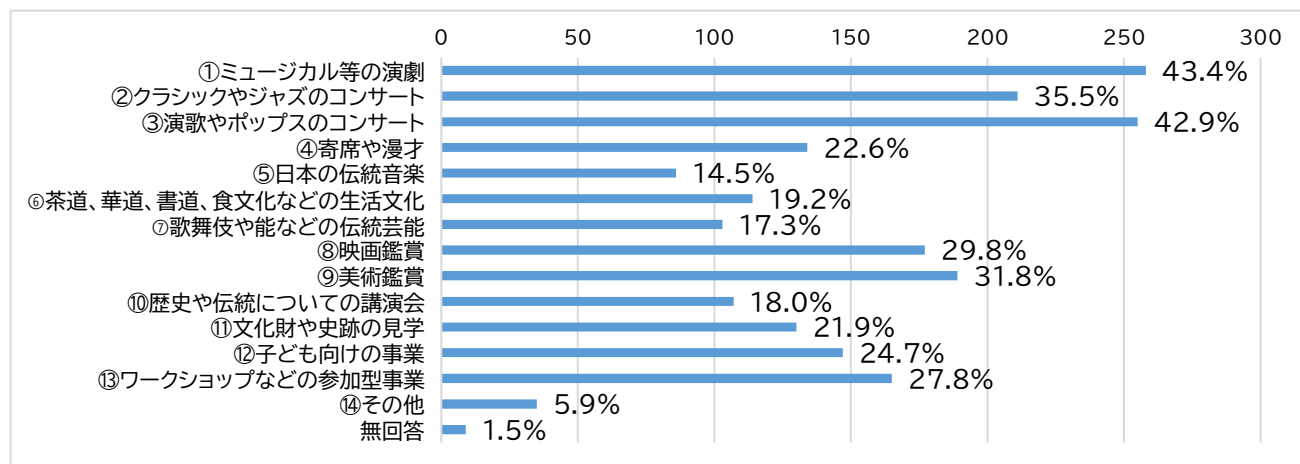


年代	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
1 満足している	2	7	4	11	12	4	1	—	41
2 ほぼ満足している	6	14	17	27	27	33	17	3	144
3 やや不満である	3	12	22	40	51	54	28	2	212
4 不満である	1	4	10	24	18	33	6	—	96
5 わからない	1	9	18	24	22	21	6	—	101
合計	13	46	71	126	130	145	58	5	594

問7 どのような事業(文化芸術活動)をご希望ですか。(複数選択可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載

・無回答9人を除く585人が回答。

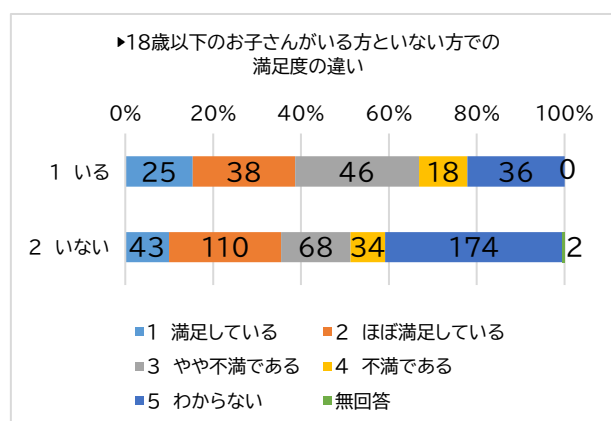
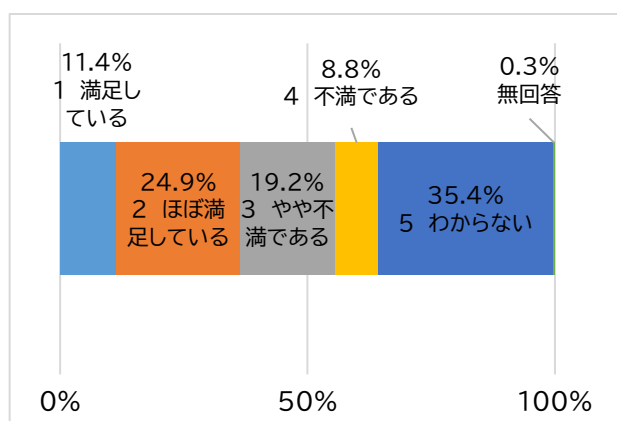
・最も多い回答は、10代以下・30代が「①ミュージカル等の演劇」、20代が「⑨美術鑑賞」、40代が同率で「①ミュージカル等の演劇」と「③演歌やポップスのコンサート」、50代・60代が「③演歌やポップスのコンサート」、70代が「②クラシックやジャズのコンサート」、80代が同率で「⑥茶道、華道、書道、食文化などの生活文化」と「⑪文化財や史跡の見学」となっている。



問8 酒田市において、子どもたちが文化芸術に触れる機会の提供に満足していますか(学校等での活動も含む)。(N=594)

・「満足している・ほぼ満足している」と回答した方が216人(36.4%)、「やや不満である・不満である」と回答した方が166人(27.9%)、「わからない」と回答した方が210人(35.4%)

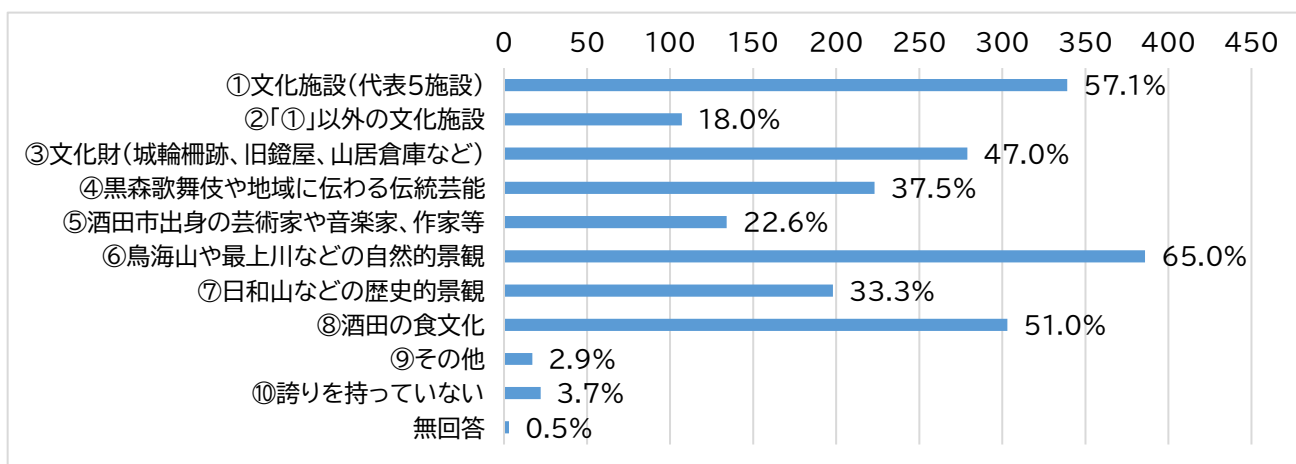
・不満に感じている理由については、「文化芸術活動にふれる機会が少ない」「事業の回数や頻度が少ない」「鑑賞の機会が少ない」「未就学児が参加できるイベントが少ない」などが挙げられた。※詳細は別紙へ記載



3. 文化資源について

問9 誇りを持っている酒田市の文化資源は何ですか。(複数選択可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載

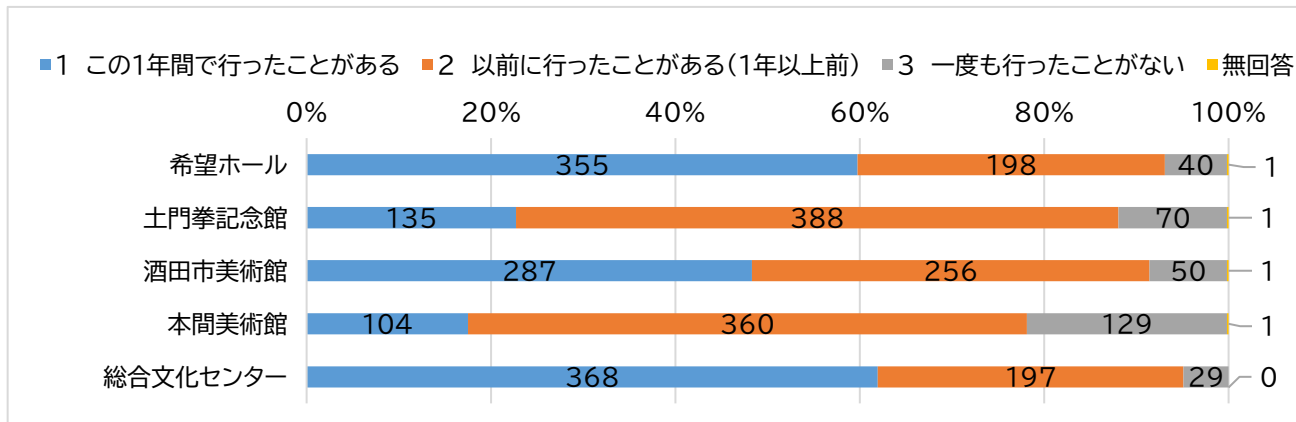
- ・無回答3人を除く591人が回答。
- ・最も多い回答が「⑥鳥海山や最上川などの自然的景観」386人(65.0%)、次いで「①文化施設(代表5施設)」339人(57.1%)となっている。



4. 文化施設(5施設)について

問10～問11 文化施設(5施設)に訪れたことがありますか。(N=594)

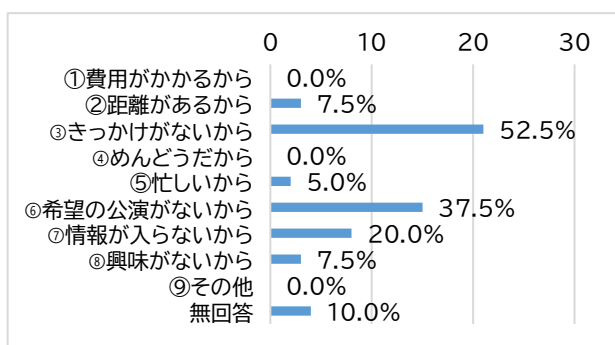
- ・「この一年間で行ったことがある」施設としては、総合文化センターが最も多く368人(62.0%)となっている。
- ・「以前行ったことがある」施設としては、土門拳記念館が最も多く388人(65.3%)となっている。
- ・「一度も行ったことがない」施設としては、本間美術館が最も多く129人(21.7%)となっている。



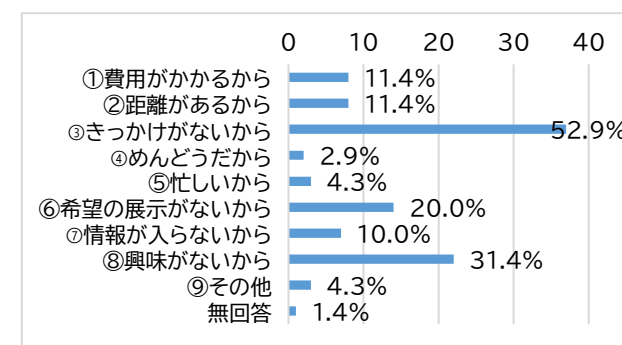
▶各設間で「3 一度も行ったことがない」と回答した方…一度も訪れたことがない理由は何ですか。(複数回答可) ※「その他」の詳細は別紙へ記載

- ・「③きっかけがないから」という理由が、5施設に共通して最も多い回答となっている。

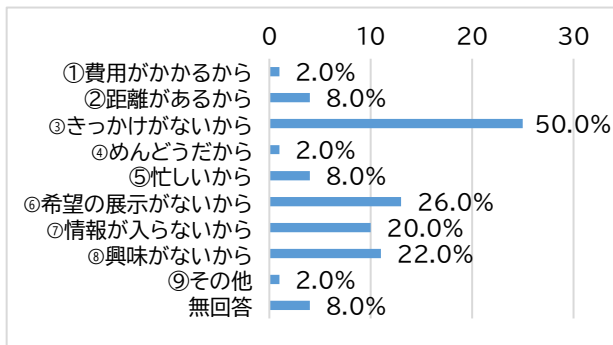
▼希望ホール:無回答4人を除く36人が回答



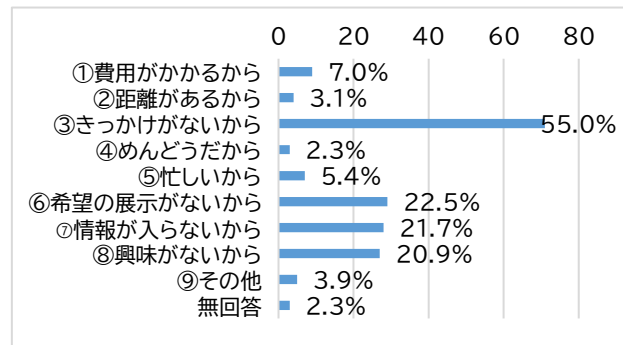
▼土門拳記念館:無回答1人を除く69人が回答



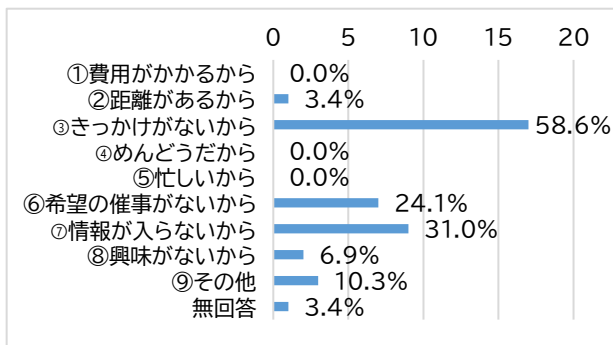
▼酒田市美術館：無回答4人を除く46人が回答



▼本間美術館：無回答3人を除く126人が回答



▼総合文化センター：無回答1人を除く28人が回答



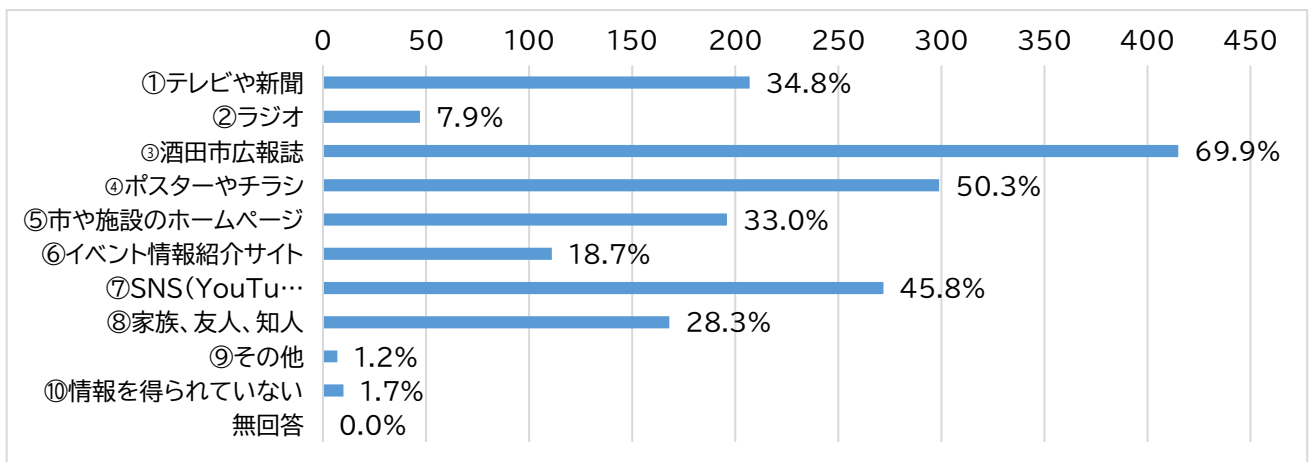
5. 文化芸術に関する情報収集について

問15 普段、どのような媒体から文化芸術に関する情報を得ていますか。(複数選択可)

※「その他」の詳細は別紙へ記載

・594人が回答。

・最も多い回答は、10代以下が「⑧家族、友人、知人」、20代が「⑦SNS」、30代～80代が「③酒田市広報誌」となっている。



▶分析

・文化芸術活動をしづらいと感じている方は、全体の約3割【問3より】

文化芸術活動をしづらいと回答した方の多くが、“参加しやすいまちにするために大切なこと”として「市民の鑑賞、参加及び創造の機会の充実」、「文化施設の充実と活用」、「子ども及び若者の文化芸術活動の充実」と回答している。

・年代ごとの利用施設の傾向【問5より】

この1年間で文化芸術活動を行った方のうち、10代・50代・60代は「希望ホール」、20代は「市外の映画館」、30代・40代は「酒田市美術館」、70代・80代は「総合文化センター」の利用が最も多くなっている。

このような結果となった背景には、各年代で求める文化芸術活動の分野の違いが関係していると思われる。

・酒田市の文化芸術活動の現状に満足している方は、全体の約3割【問6より】

年代ごとで見ると、10代・80代の約6割、20代の約5割の方が満足している。一方、30代・40代・50代・70代で満足している方は約3割となっており、60代については最も低い結果で3割以下である。このことから年代によって満足度に偏りがあることが分かる。

・子どもたちが文化芸術に触れる機会の提供について【問8より】

18歳以下のお子さんがいる方といない方では、子どもたちの文化芸術活動に対しての意識が異なり、お子さんがいない方の約4割が「わからない」と回答している。その要因として、情報発信や周知が不足していることが考えられる。

一方、お子さんがいる方は、「わからない」と回答した方は約2割となっており、満足している方と不満と答えた方は約4割でほぼ同じ割合である。

子どもたちの文化芸術活動については、お子さんのいる家庭であっても、どのような活動をしているのかが不明であるといった声が聞かれたため、より幅広い周知が必要である。

・市内文化施設（5施設）の利用について【問10～14より】

5施設を平均すると、全体の約9割弱の方が一度でも施設に訪れたことがあると回答している。

一方、一度も訪れたことがないと回答した方については、どの施設にも共通して「きっかけがないから」という理由が最も多くなっている。

その他の理由として、子ども連れの利用のしづらさや、学生料金を取り入れてほしいといった声が多く聞かれた。

★ご協力いただいたアンケートをもとに、「文化芸術推進計画」の見直しを図っていきます。
